

「第4回甲府市保健所設置検討委員会」議事録

【開催概要】

- ・日 時 平成28年9月23日(金)午後7時00分～午後8時10分
- ・会 場 本庁舎4階 本部長会議室
- ・出席委員 出席(10名) 古屋委員(副委員長)、小松委員、武井委員、相吉委員、雨宮委員、藤澤委員、横山委員、本庄委員、山形委員、山縣委員(委員長)
欠席(3名) 内藤委員、笠松委員、佐藤委員
- ・事務局 福祉保健部福祉保健総室総務課
- ・傍 聴 0名
- ・報 道 3名(時事通信社、日本工業経済新聞社、山梨日日新聞社)

1 議事

(委員長)

今日は議事次第にあるように、パブリックコメントについての意見と、それに対する市の考え方を聞きながら、最終的な基本構想(案)について確認していくという流れになると思う。今回も、忌憚のないご意見をいただきたい。

(1) 甲府市保健所設置基本構想(素案)に対するパブリックコメントの募集結果・意見の概要と市の考え方について

福祉保健部総務課保健所設置係より、上記について説明を行った。

○内容については、甲府市ホームページにて公開。(ホーム > 市政情報 > 広聴 > パブリックコメント > 意見募集結果)

(2) パブリックコメント等を反映させた甲府市保健所設置基本構想(案)の最終確認について

福祉保健部総務課保健所設置係より、上記について説明を行った。

【質疑応答】

① (委員)

パブリックコメントの、「甲府市保健所設置基本構想(素案)」に対する意見の概要と市の考え方について」のNo.14だが、意見は「費用対効果を検証し、情報技術(IT)の積極的な活用や民間活力の導入を検討ください。」とあり、市の考え方が「移譲される事務に要する経費は、地方交付税で措置されることから、市民の負担が増加することはありません。」となっているが、費用は増加するのかどうか。市民の負担は増加しないけれど、他の税金で措置され

るからいいというのは、それはちょっと逆じゃないかと。だから、「事務の運営にあたっては、情報技術（IT）の活用や、民間活力の導入等を含め、効率的な運営に努めてまいります。なお、移譲される事務に要する経費は、…」という書き方じゃないかと思うが、いかがか。今の書き方だと、他の税金で措置されて、市民の負担はないから問題ないという印象を受ける。

（委員長）

文章の中身は変わらないが、順番を変えてはどうかという意見だが、事務局いかがか。

（委員）

交付税も税金だから、全体のコストを減らすということが大事だと思う。

（委員長）

市民の負担が増えるかどうかを気にかける意見なので、増えないという回答になったのだと思うが、委員が言うように、筋としてはそういうことかと思うが、いかがか。

（事務局）

確かに、委員からの意見のとおりなので、そのように修正したいと思う。

（委員長）

パブリックコメントで、ここまでたくさんの意見をいただけたと思わなかったが、本当にたくさんいただくことができ、それに対して事務局も、現時点でできる回答をきちんとしていると思う。

議事（１）「甲府市保健所設置基本構想（素案）」に対する意見の概要と市の考え方について、一箇所修正があるが、委員長に一任いただき、公表したいと思うが、よろしいか。それから、議事（２）だが、保健所設置基本構想（案）そのものに関して、追加で意見があるか。なければ、これを案として、議決したいと思う。大切なことなので、皆の拍手をもって承認いただきたいと思う。よろしければ、拍手をしてほしい。

【拍手】

以上をもって、議事（１）、議事（２）は承認された。

（３）甲府市保健所設置基本構想（案）の市長への提言について

福祉保健部総務課保健所設置係より、上記について説明を行った。

【質疑応答】

①（委員）

この委員会は、あくまで基本構想について検討するものだと思うが、総合健康支援センターの施設について、どの程度の規模で、どのような建物を建設する予定なのか、現時点で回答できる範囲でよいので教えてほしい。相生小学校の跡地、現在保健センターがあるところの施設を壊して新しく作るのではないかと個人的に考えているのだが。

（事務局）

総合健康支援センターは、今、話にあったとおり、保健センターがあるところに一体的に設置するが、一号館と二号館は取り壊さず、一号館と二号館の間にある駐輪場部分に、増築することを検討している。建物に必要な施設・設備・規模については、県保健所等を参考にしながら、検討しているところである。

（委員長）

先日の第3回委員会で、市民の経済的負担に関して委員から質問があり、事務局からもできる範囲での回答になるだろうが、今後説明もあると思う。

②（委員）

委員長や委員の皆様にお聞きしたい。提言書（案）の最後に、「市民が安全で安心して健やかに暮らせるまちづくり」という言葉がある。安全と安心はセットで使われることが多いが、公衆衛生学的に言うと、リスクコミュニケーションという言葉もあるが、安全という言葉と安心という言葉とは、対象が異なる。安全はリスクを内在しているわけだが、市民の安心を確保するためには、リスクコミュニケーションを行うことも必要になってくると思うが、行政や報道において、リスクコミュニケーションという言葉や概念は、まだあまり取り上げられていない。今回、構想やパブリックコメントをきちんと書いているので、その点をどうすべきかと思った。委員長は専門家の立場としてどう思うか。

（委員長）

安全とは、科学的にリスク軽減に対しての対応がきちんとできていることであり、それに対して安心とは、市民が安全だと感じる事ができることだと思う。把握できているリスクに対して、本当に安心・安全だと考えられるかというのは、文化とか政策上のことだとか色々含まれていると思うので、それを短い文章の中で端的に表現するのは難しい。そのため、提言書では「安全で安心して」と色々なものを包括した、それぞれが考えるところでの表現にせざるを得ないのではないかというのが個人的意見である。

(委員)

これは、甲府市が中核市になるからというだけの問題ではない。安全・安心という言葉はどこでも使われている言葉で、都道府県でもそうだし、国でもそうだと思う。

(委員長)

では、この保健所設置検討委員会を代表して、保健所設置基本構想（案）に提言書を添えて市長に提出することとする。

(4) 甲府市保健所設置検討委員会等の今後のスケジュールについて

福祉保健部総務課保健所設置係より、上記について説明を行った。

(委員長)

保健所設置検討委員会の開催は今年度だけではなく、実際に保健所が設置されるまで、委員として協力してほしいという事務局からの提案だった。先ほど、委員から意見があったことについても、次回以降は、事務局からもう少し具体的な話を聞くこともできると思う。

予定されていた議事はこれで全て終了したが、せっかくなので、構想（案）を提出することを含めて、期待すること、意見、感想があれば、一言ずつでよいので委員からいただきたい。

① (委員)

保健所設置基本構想の中に、「山梨県との連携」とある。人口減少等もあるので、そういうことも含めて、構想等を作ってほしいと思う。

② (委員)

先ほど、保健所の設置の場所などについての話があったが、次回の2月に行われる5回目の会議の時には、もう少し具体的に、建物の規模なども示してほしいと思う。

③ (委員)

精神障がい者の相談体制・支援体制は、強化されていくということだが、その内容について具体的にお聞きしたい。

(事務局)

具体的な支援体制だが、県と今から打ち合わせをする予定である。精神保健に関する相談事務が移譲されることについては概ね合意しているが、市が事務

をするにあたって、どのようにするのか、窓口、家族への支援等ということについて、一つ一つ検証しながら事務を構築する作業をしている段階であり、現時点で、職員が何人配置され、どのような支援をするという具体的な話をすることはできない。

(委員長)

来年度以降、おそらくこの委員会等で、そういったことが少しずつ決まっていこうと思うので、その時にぜひ教えてほしい。

④ (委員)

9月6日に甲府市食生活改善推進員の理事会で29地区の会長が集まったときに、保健所設置基本構想(素案)について事務局に説明してもらった。参加者からは活発な意見や質問が出て、皆、大変関心を持っているようだった。話を聞くことで、市保健所ができて食生活改善推進員の活動に特段の影響がないことが分かった。また、今後、県の中北保健所や、山梨県食生活改善推進員連絡協議会との関わりがどうなるのか不明であったため、県に確認してみたところ、市保健所ができることで、甲府市食生活改善推進員連絡協議会にはメリットがたくさんあることが分かり、中北保健所管内ではなくなっても、今後の活動に支障がないことが分かったので安心した。

⑤ (委員)

愛育会も保健所設置に向けての説明を、事務局にしてもらった。会員からは、「大変難しい。地域の方に説明する機会があったときに、できるか心配。」という声もあり、今後も引き続き勉強していきたいと思う。

個人的に懸念していることが一つある。会議等で保健センターを使うことがあるが、検診のある日だと、保健センターの駐車場が混雑してしまうため、保健師の職員が駐車場の整理をしており、それを見ると大変心苦しくなる。総合健康支援センターができると、利用者は更に増えると思うので、建物を増築するときには、駐車場のことも考えてほしい。

⑥ (委員)

中核市になるということで、今回は特殊なケースなのかもしれないが、一つの組織、一つの施設を作るのは、大変なことだと感じた。民間の立場から言うと、コストとコンプライアンスには留意してほしい。

⑦ (委員)

委員という役目上、厳しいことも言ったが、期待していることも大いにある。甲府市の場合は、健康づくりに関して進んだ取組をしているし、食生活改善推

進員連絡協議会とか愛育会とかのソーシャルキャピタルも活発な活動をしている。市保健所は、保健所設置基本構想に基づいて、健康づくりを更に推進することなので、期待している。職域についても、地域産業保健センターと一体的に取り組むのは難しいと思うが、チャレンジしてほしいと思う。

最後に、センター長と保健所長だが、非常に重要なポジションなので、意欲のある方に就いてほしいと思う。

⑧（委員）

市保健所ができて、県と職員派遣などの交流・連携をするということで、機能は維持できると思うが、中北保健所に慣れている立場からすると、市保健所がどの程度力を発揮できるのか心配である。感染症発生状況の情報も、中北保健所経由で現在もらっているが、市保健所ができることで、甲府市の情報が県全体のものから遊離してしまうのではないかと。市保健所ができたら、県や各種団体との連携を密にしてほしい。

（委員長）

委員から話があったように、次回以降の委員会では具体的な話をしてくれると思う。

⑨（委員）

市保健所への期待・不安・不明点などたくさんあると思うが、県型の中北保健所の所長として、県から市へ円滑に事務が移譲されるように協力したい。また、事務が移譲された分、中北保健所の業務が減り、果たすべき役割が変わることも考える必要がある。市保健所ができるときに県型の保健所とうまく連携できるよう、素地を作っておくため一生懸命考えていきたい。

（委員長）

委員から、市保健所としてどうあるべきか、とか、県との連携についての意見が出たが、自分も最も気にしているところである。ただ、今回、保健所設置基本構想（案）にそういう文言を入れてもらったので、それはとても良いことだと思う。

最後に個人的感想を述べるが、中核市になって保健所を設置することは非常に大変なことだと思う。住民主体、住民の健康向上を今まで以上に根底に置き、枠組作りに取り組んでほしい。

コストは、人件費を含めてどうしてもかかってしまうと思う。交付税措置されるということで、市民の直接的な税金ではないかもしれないが、それに見合ったサービスをすることが大切だと思う。施設整備や運営、人員配置も重要な問題だが、それは事務局が今後尽力してくれるはずだ。今後色々と検討するに

あたって、保健所設置基本構想に常に立ち戻り、それを踏まえながら取り組んでほしいと期待している。

委員の方々は、忙しいところ、短時間で構想（案）策定に尽力いただいたほか、他に勉強会もしていたということだが、たくさん意見を出していただき、本当に感謝する。それから、これだけの構想（案）をきちんと示してくれた事務局にも敬意を表す。ただ、本番はこれからであり、委員として今後も携わっていくということで、より良い保健所設置に取り組みたい。パブリックコメントでも様々な意見をいただいたが、障がいのある方への支援だけではなく、家族を含めた色々な支援が必要という意見については、そういう問題にも携わっている一人として、その通りだと納得した。現在もそういう支援があるが、一層市民に分かるような形で表現していく必要があると思う。

短期間ではあったが、この委員会ができたことを、皆に感謝申し上げる。

以上で議事の全てが終了したので、進行を事務局に戻したいと思う。

（事務局）

ここで事務局を代表して、福祉保健部長より、お礼の挨拶を申し上げます。

（福祉保健部長）

委員長を始め、委員の方々には、公私共に忙しい中、会議も夜だったが、複数回にわたり出席いただき、感謝申し上げます。貴重な意見をいただき、保健所設置基本構想（案）策定に尽力いただいた。保健所設置は中核市の条件だが、単に条件だから設置するのではなく、積極的にそれに取り組みたい。今後も、色々な課題があると思うが、意見を伺いながら、一つ一つ課題をクリアし、前進したいと思う。先ほど委員長からもあったが、何かあったときには保健所設置基本構想に立ち戻り、方向性を間違えないよう初心を確認しながら、設置に向けた残り二年と少し、万全な体制で取り組みたい。そういったこともあり、構想（案）策定に尽力・協力いただいた委員の方々には、引き続き保健所設置に向けて参画いただきたい。委員の方々は、各種団体、関係機関の代表者なので、市保健所のことをぜひPRしてほしい。今回は4回目だが、今までの協力を感謝申し上げ、今後の理解と協力を願いつつ、お礼の挨拶としたい。本当に心から感謝申し上げます。

（事務局）

委員の皆様方におかれましては、本当に二ヶ月間どうもありがとうございました。また今後ともどうぞよろしくお願ひします。これで第4回甲府市保健所設置検討委員会を終了いたします。

— 以 上 —